

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	音楽基礎2（ノ ー テ ー シ ョ ン）		
科目基礎情報						
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2 単位				授業形態	講義
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。					
担当教員情報						
担当教員	杉山 泰		実務経験の有無・職種	有 ミュージシャン		
学習目的						
この授業を受講する学生は、音楽における世界共通のコミュニケーションツールである楽譜について学んでいく。プレイヤー科の授業なので、まずはしっかり譜面を読む、読譜能力を養うことに重点をおいて授業を進めていく。しっかり楽譜が読めるようになってから、楽譜を書くことに進んで行くことになります。この授業で学ぶことは、音楽理論や専攻実技の授業において確実にその進歩を速め、理解を深めることになります。						
到達目標						
自分の専攻楽器で初見演奏ができるようになる。リードシートの読譜、マスターリズムの作成ができるようになる。アンサンブルにおける他の楽器のパートを把握できるようにする。						
教育方法等						
授業概要	ソルフェージュの授業と連動して、リズムやメロディーを細かく詳しく確実に読譜し、実際に自分の専攻楽器で楽譜を演奏できるよう、その準備と解説を行う。 苦勞せずにノートを取る事が出来るレベルの読譜力と写譜力。根本的な仕組みを理解した上での正しいリズム表記。					
注意点	筆記用具は楽譜を書きやすい鉛筆を準備する。 五線紙を必ず持参。毎回の課題の提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は進級できない。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する			
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する			
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する			
	成果発表 （口頭・実技）	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する			
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
授業計画（1回～15回）						
回	授業内容		各回の到達目標			
1回	アンサンブル楽曲紹介		パート譜の内容と解説			
2回	課題曲1①		それぞれの担当の部分を読譜・構成把握			
3回	課題曲1②		各自パート譜の読譜・解説			
4回	課題曲1③		全パート読譜と解説 全体演奏の準備			
5回	課題曲2①		それぞれの担当の部分を読譜・構成把握			
6回	課題曲2②		各自パート譜の読譜・解説			
7回	課題曲2③		全パート読譜と解説 全体演奏の準備			
8回	復習テスト		グループでアンサンブル演奏 評価			
9回	初見演奏1		初見演奏への準備と解説			
10回	初見演奏2		楽譜の特徴を把握し、初見演奏を行う			
11回	初見演奏3		それぞれの専攻楽器で初見演奏を行う際の注意点 コツを解説する			
12回	初見演奏4		転調 テンポチェンジなど曲調の変化に対するアプローチについて			
13回	期末テスト準備1		課題の担当分け・グループ分け・初見演奏でチェック			
14回	期末テスト準備2		パート練習・グループでアンサンブル練習・リハーサル			
15回	期末テスト		グループ毎にアンサンブル演奏発表・評価			